

Rotary Club of Sanuma
2025-2026年度
VOL 62

週報
佐沼ロータリークラブ

佐沼ロータリークラブ
2025-2026テーマ
還暦を迎えて、
新たなスタートを切る
一年へ

UNITE FOR GOOD
よいことのために手をとりあおう
2025-2026年度 国際ロータリー会長のメッセージ

会長 布施 孝 尚
幹事 加藤 亮 夫
会報 猪股 育 夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2986回例会 2026. 2. 12 No.28

本日の出席率
・本日の出席率 56%

ニコニコボックス

- ・布施孝尚会長 今日は佐藤淳会員の卓話です。ゲストスピーカーの平野様よろしくお祈りします。
- ・佐藤淳会員 本日、スピーチの担当です。よろしくお祈りします。
- ・阿部泰彦会員 佐藤淳会員のゲストスピーカー LIXIL住宅研究所の平野氏をお迎えして。昨日、若柳の社会福祉法人豊明会、医療法人弘慈会の理事長に就任した石橋侑子さんの祝賀会に出席、スペシャルゲスト新大関の安青錦と握手できました。
- ・菅原慶一会員 ゲストスピーカー平野様に期待して。
- ・加藤亮幹事以下 本日のスピーチに期待して。
猪股育夫会員 佐竹孝行会員 佐々木源悦会員
岩渕正彦会員 熊谷敏明会員 小野寺伸浩会員
山田正会員 富士原裕子会員 武川毅会員
太田陽平会員 杉田広仁会員 千葉正宏会員
佐藤哲弥会員 志賀昭洋会員 佐藤利尚会員
村上正弘会員 渡辺光太郎会員 岡本健一会員
千葉正洋会員 吉田佳代会員 千葉純子会員
以上、ありがとうございます。

会長要件 布施孝尚会長

2月はロータリーにおける「平和推進と紛争予防月間」であります。これにちなみ、本日は各国の国旗があしらわれたネクタイを着用してまいりました。世界の多様な国々を象徴する国旗を身に着けることで、改めて国際社会の中の日本、そしてロータリーの国際

的なつながりに思いを致したところであります。

子どもの頃を振り返りますと、運動会の会場には世界各国の国旗が掲げられており、それらを眺めながら世界の広さや日本の位置づけを自然と意識する機会となっておりました。近年はそのような光景を目にする機会も少なくなり、また国民の祝日に各家庭で国旗を掲揚する風景も、以前に比べ減ってきているように感じております。時代の移り変わりを実感する一方で、国際理解や平和への意識を持ち続けることの大切さを改めて考えさせられます。

さて、先日開催されましたインターシティミーティングにおきましては、ピースセンプロジェクトの平丸久美子さんをお招きし、世界平和および紛争地域の現状について基調講演を拝聴いたしました。過去に日本人が人質となった事件当時の報道とは異なる視点からのお話もあり、物事を多角的に捉える重要性を認識する貴重な機会となりました。私たち一人ひとりが広い視野を持ち、平和について考え続けることの必要性を感じたところであります。

本日の例会におきましては、佐藤淳会員による卓話です。ゲストスピーカーとして株式会社LIXIL住宅研究所の平野恭平様にお越しいただき、貴重なお話を伺えることになっております。大変意義深い時間となることを期待しております。

また、先般行われました総選挙では、与党が大きく議席を伸ばす結果となりました。高市総理のリーダーシップのもと掲げられた諸政策が着実に推進され、我が国の安定と発展につながることを願っております。

本日の卓話が会員の皆様にとりまして実り多い学びの機会となりますことを祈念申し上げます。

幹事報告 加藤亮幹事

- ・ガバナー事務所より
2520地区・地区大会の案内
日時 4月17日(金) 15:00~(受付14:30~)
4月18日(土) 本会議(12:30~16:00)
懇親会(16:30~17:45)
会場 ホテルメトロポリタン仙台
- ・盛岡西RCより
創立60周年記念式典・祝賀会の案内
日時 5月9日(土) 15:00~(受付14:00~)
会場 ベルヴィ盛岡
登録料 15,000円
- ・第20回登米太鼓フェスティバル&舞川会舞踊ショー委員会より
太鼓&舞踊ショーの案内
日時 2月23日(月) 11:00~14:00
会場 水の里ホールAbebisou(登米祝祭劇場)
入場無料
- ・川崎大師RCより 会報が届く

今週のスピーチ (担当: 佐藤淳会員)

「住宅市場トピックと若手世代の傾向について」
LIXIL住宅研究所 平野恭平様

LIXIL住宅研究所の平野と申します。一年半位前に同じ様に機会をいただき、住宅状況についてお話させていただきました。今日は簡単に住宅市場トピックと若手世代がどのように考えているかということをお話させていただきます。配布いたしました資料に沿って話を進めたいと思いますので、よろしくお祈りいたします。

○住宅市場トピック
世帯構成の変化により、単独世帯が約4割を占め、共働き世帯が標準となりました。建築コストは2015年比で4割超上昇し、市場の主戦場はミドルコスト層へ移行しています。特筆すべきは2世代(20代~30代)の意欲で、20代の持ち家率は35.2%に上昇。縮小する市場の中で、多様な単身者向け提案や若年層の資産意

識への対応が鍵となります。2世代に限らず日本人は良い物をより安くという考えを持つ人が多い。

○若手世代の傾向
労働力不足が加速する中、若手社員の早期離職は事業継続を脅かす重大な経営課題です。特にデジタルネイティブである2世代は、従来の価値観とは異なり、「不満」ではなく、将来への「不安」を理由に会社を去る傾向があります。終身雇用を信じない彼らにとって、自身の市場価値を高められない環境で過ごすことは、キャリア上の最大のリスクだからです。

経営者に求められているのは、従来の「管理・統制」から「成長の支援」への劇的な転換です。具体的には、一対一の対話(1on1)等を通じて「個人のキャリア」「企業のビジョン」を接続し、日々の業務に納得感と社会的意義を持たせることが不可欠です。「なぜこの仕事が必要か」を語り、挑戦を後押しする姿勢が、彼らの帰属意識を高めます。

若手の離職は、組織の古い慣習や不透明さを映し出す鏡でもあります。彼らを単なる管理対象ではなく、共に未来を創るパートナーとして捉え直し、対話を通じて「選ばれる企業」へと変革していくことが、持続可能な経営の鍵となります。2世代が躍動する組織は、結果として全世代にとって働きやすい強靱な組織へと進化するはずで



ゲストスピーカー平野恭平様・佐藤淳会員と

○1月の定例理事会議事録(1月8日木)○

- 議事内容
1. 夜間新年例会の件(1/22(木)若鷗はさま館) 祈祷対象者9名
 2. ウクライナ第2232地区への医療支援について クラブとして16,000円寄付支援
 3. ロータリージャンパー注文の件 ネーム入れ費用はクラブ負担とする
 4. 優良従業員表彰 6名の推薦
 5. 地域善行者表彰 2名の推薦
 6. 青少年善行者表彰 1団体推薦

○2月の定例理事会議事録(2月5日木)○

- 議事内容
1. 優良従業員表彰 6名に決定
 2. 地域善行者表彰 1名に決定
 3. 青少年善行者表彰 1団体に決定
 4. 余目RCとの交流について
佐沼クラブの「お花見例会」にお誘いして懇親を深める。親睦活動委員会にて対応することで検討する。
 5. 2026年度・米山奨学生の世話クラブとカウンセラーの引き受けについて
引き受けることに決定。(大畑次年度会長に確認)
カウンセラー: 千葉正宏会員へお願いする。